

業界初！DXを活用した健診サービスを実現 ペーパーレス健診サービスを全国に展開

株式会社ベネフィット・ワン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 白石徳生、以下「当社」）は、全国の健診機関の協力のもとペーパーレスで「巡回健診」を運営するペーパーレス健診サービスの提供を全国展開します。本サービスは、従来の紙を使用した健診運営をデジタル化し、効率的かつエコな健診を実現するもので、健診事務代行サービスとして、業界初となる取組みです。各企業の全国の事業所で実施される「巡回健診」において、受診票や問診票、健診結果などをすべて Web 化し、業務の効率化と受診当日の利便性やコスト削減を図り、健康経営を推進していきます。

■背景

従来の「巡回健診」は、企業担当者と健診機関との間で調整が行われた受診票や問診票、健診結果など紙での運営が主流でしたが、これにより企業担当者と健診機関の間で過大な業務やコストが発生していました。当社のペーパーレス健診サービスは、これらの課題を解決し、正確かつ迅速な健診を実現します。また、地域によって異なる健診内容についても統一化することで、受診者の不公平感・煩雑な事務を解消します。

【巡回健診の問題点】

- ・紙の使用 : 受診票や問診票、健診結果などの紙の使用により、印刷・発送・データ入力などの業務が生じ、当該コストが発生。
- ・業務の非効率性 : 紙の運営により、データの入力ミスや紛失リスクが高まり、業務効率が低下。また、紛失による問い合わせ対応などが発生。
- ・環境負荷 : 紙資源の使用により、環境への負荷が大きい。
- ・健診内容の不統一 : 各地域によって健診内容が異なるため、受診者の不公平感・事務の煩雑が発生。

■サービスの特徴

- ・デジタル化の推進 : 健診の運営をデジタル化し、健診機関との間で生じる健康診断の工数削減を実現。また、検査結果の電子化などが図れることにより健康経営の分析業務にスムーズに移行が可能。
- ・全国で統一された健診内容 : 全国の事業所で同じ運用を行うことで、どこで受診しても同じサービスを提供。
- ・健康管理の一元化 : 大手企業を中心に健康管理の一元化を実現し、従業員の健康増進と健康経営の取り組みが強化。
- ・エコな健診 : 紙資源の削減により、SDGs に貢献するエコな健診を提供。

News Release

2025年1月27日
株式会社ベネフィット・ワン

■導入事例

本サービスは、イオングループ各社で、2024年度の健康診断からペーパーレス健診サービスがスタートし、全国の30万人を超えるイオングループ従業員の健康診断を取りまとめています。

■ベネフィット・ワンの健診事務代行サービス

当社は、健診に関わる一切の業務を代行し、企業や健康保険組合等の健診実施の負担を軽減しています。現在は豊富な健診機関ネットワークを活かして、企業や健康保険組合等、約100万人に対して、健診事務代行サービスを提供しています。

今後は、健診運営に課題を持つ、全国に事業所を展開する大手企業を中心に、本サービス提案し、拡大を図っていきます。

▼報道関係者お問合せ

第一生命ホールディングス株式会社

コーポレートコミュニケーションユニット 広報グループ 担当/古塚、牧

Tel: 050-3780-3236 E-mail: kouhou@daiichilife.com